

令和6（2024）年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題（一般選抜）

<p>（科目名） 現代政治分析</p>
<p>問1 有権者の投票先選択に関するモデルを複数取り上げ、現代日本の国政選挙における投票行動を説明する上ではいずれのモデルが妥当だと考えられるか、あなたの見解を総合的に論じなさい。（50点）</p>
<p>問2 以下の3つの用語の中から2つを選び、政治学の観点からそれぞれ説明しなさい。 選択した用語の番号を明記すること。（50点）</p>
<p>(1) エコーチェンバー</p>
<p>(2) 議院内閣制</p>
<p>(3) 中選挙区制</p>